

福知山市立有仁小学校で防災教育を行いました！

～教室での授業と堤防づくりを現場で体感～

—福知山河川国道事務所—

由良川沿川市(福知山・綾部・舞鶴・宮津)、京都府、京都气象台及び当事務所で構成している由良川減災対策協議会では、ソフト対策の取り組むべき内容として防災教育の充実を挙げております。その取り組みの一環として、福知山河川国道事務所と福知山市が共同して、福知山市立有仁小学校5年生を対象に防災教育を行いました。職員が教室で防災教育に関する授業を行うとともに、児童に阿良須地区で進む堤防整備を現場で見てもらい身近に感じてもらいました。

授業の最後では、「大雨のときにおこる危険について知れた」や「早めに安全なところに避難したい」などといった感想を頂き、防災に関する意識の高まりを感じることができました。実際に重機が動いている工事現場を近くで見させていただくことで、堤防の大切さを学んでもらいました。



【防災の授業(国交省、福知山市)】

国交省



災害時の避難について、自分の考えを積極的に発表してくれました!!

【概要】

- 日時: 令和元年10月28日(月)
9:40～12:20
- 場所: 福知山市立有仁小学校
- 参加人数: 有仁小学校5年生 12名

福知山市



防災マップを利用したグループワーク

【現場体験】 輪中堤整備についての説明



重機(バックホウ)乗車体験



大迫力の建設機械を間近に見学



【児童の感想】

- ・避難する際はしっかり準備とともに避難する場所を確認しておくことが必要だと思った。
- ・台風の時に実際に避難したことはないが、もし避難するときは早め早めに避難しようと思った。
- ・自分の家は一度も浸かったことが無いが、水害の危険があれば避難できるようにしたい。
- ・実際に工事現場を見て、堤防が洪水から人を守っていることが分かった。
- ・堤防を造っているところを初めて見たが、何日間もかけて造っていてびっくりした。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査課
〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 0773-22-5104(代表)

